

2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 日和産業株式会社
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,549	6.6	551	57.3	607	40.2	424	41.1
2020年3月期第3四半期	31,654	2.1	350	58.6	433	48.9	300	74.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 519百万円 (83.5%) 2020年3月期第3四半期 282百万円 (106.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	21.96	
2020年3月期第3四半期	15.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,021	17,993	62.0
2020年3月期	27,395	17,590	64.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,993百万円 2020年3月期 17,590百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		6.00	6.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	0.1	600	13.6	700	6.1	400	7.7	20.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	20,830,825 株	2020年3月期	20,830,825 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	1,518,822 株	2020年3月期	1,518,822 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	19,312,003 株	2020年3月期3Q	19,312,073 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスでの緊急事態宣言が解除された後、経済活動活性化のための政策もあって、持ち直しの動きを見せました。しかし、海外での感染拡大に加え、国内でも年末にかけて感染の再拡大が見られることから、今後、より一層厳しい状況が続くと思われまます。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、新型コロナウイルスの影響による経済停滞や米国での豊作見通しで一時値を下げましたが、米国での高温乾燥等による生産量の下方修正や中国の買い付けが昨年を上回るペースで行われたことで、価格は上昇しました。副原料である大豆粕も、とうもろこしと同様の要因により、価格は上昇を続けております。外国為替相場につきましては、世界的な経済の落ち込みの中、円高水準で安定しております。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、需要の減少により下落しておりましたが、鳥インフルエンザの発生により、価格は上昇しました。鶏肉相場は、輸入量の減少に加え、鳥インフルエンザの影響により、堅調に推移しております。豚肉相場は、輸入量は減少したものの、国内生産量が増加したため、低価格で推移しております。牛肉相場は、新型コロナウイルスの影響により、価格を下げおりましたが、家庭での需要が増加したため、回復基調にあります。

このような状況のなか、当社は4月と7月に配合飼料価格の値下げを行いました。10月には値上げを行いました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高295億49百万円（前年同期比6.6%減）となりました。利益面につきましては、原料が高騰したものの、10月の配合飼料価格の改定により、営業利益は5億51百万円（前年同期比57.3%増）となり、経常利益は6億7百万円（前年同期比40.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億24百万円（前年同期比41.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

飼料事業

売上高は282億94百万円（前年同期比7.0%減）となり、セグメント利益（営業利益）は6億34百万円（前年同期比28.6%増）となりました。

畜産事業

売上高は12億54百万円（前年同期比2.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1億66百万円（前年同期比238.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億26百万円増加し、290億21百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が10億43百万円、原材料及び貯蔵品が4億12百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ12億22百万円増加し、110億27百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が13億15百万円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億3百万円増加し、179億93百万円となりました。これは、主に利益剰余金が3億8百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,583,768	9,438,852
受取手形及び売掛金	8,513,805	9,557,645
商品及び製品	150,229	136,382
仕掛品	307,185	380,042
原材料及び貯蔵品	1,806,359	2,218,743
その他	300,452	284,972
貸倒引当金	△130,482	△139,041
流動資産合計	20,531,317	21,877,597
固定資産		
有形固定資産	5,184,008	5,374,731
無形固定資産	9,290	10,415
投資その他の資産		
長期貸付金	1,610,247	1,542,115
破産更生債権等	1,149,641	1,345,716
その他	473,219	586,712
貸倒引当金	△1,562,024	△1,715,534
投資その他の資産合計	1,671,083	1,759,010
固定資産合計	6,864,383	7,144,157
資産合計	27,395,700	29,021,755
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,307,721	5,623,408
短期借入金	4,269,000	4,269,000
未払法人税等	135,062	131,090
賞与引当金	114,793	49,354
その他	869,634	851,771
流動負債合計	9,696,211	10,924,624
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	24,700	19,109
固定負債合計	108,940	103,349
負債合計	9,805,152	11,027,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	13,874,625	14,182,813
自己株式	△295,781	△295,781
株主資本合計	17,494,719	17,802,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,899	169,358
繰延ヘッジ損益	20,929	21,515
その他の包括利益累計額合計	95,829	190,873
純資産合計	17,590,548	17,993,780
負債純資産合計	27,395,700	29,021,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	31,654,218	29,549,567
売上原価	29,601,932	27,657,604
売上総利益	2,052,285	1,891,963
販売費及び一般管理費	1,701,426	1,340,077
営業利益	350,859	551,886
営業外収益		
受取利息	21,663	16,977
受取配当金	16,920	13,513
売電収入	39,964	39,617
為替差益	31,980	28,823
その他	92,152	67,520
営業外収益合計	202,681	166,452
営業外費用		
支払利息	42,339	42,555
支払手数料	32,167	36,293
売電費用	23,705	23,601
その他	22,290	8,774
営業外費用合計	120,503	111,224
経常利益	433,037	607,114
税金等調整前四半期純利益	433,037	607,114
法人税等	132,509	183,054
四半期純利益	300,527	424,059
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,527	424,059

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	300,527	424,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,338	94,459
繰延ヘッジ損益	△2,287	585
その他の包括利益合計	△17,626	95,044
四半期包括利益	282,901	519,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,901	519,104
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。